

NANJO CITY

なんじい









目次 ◆Contents ◆

平成28年3月定例会号

決まったこと、議員別表決状況 ············2 ~ 3	継続調査・審査 ;	.2
新年度予算、H28年度主要施策 ········4~6	出欠一覧表	.2
補正予算の概要7~9	議会活動・委員会活動	.22
議案ピックアップ9~11	現場調査・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	.23
意見書・決議書11	お知らせ・編集後記	.24
一般質問12~20 1		0

発行: 南城市議会 〒 901-0695 沖縄県南城市玉城字富里 143番地 TEL098-948-7797 FAX098-852-6625ホームページ http://www.city.nanjo.okinawa.jp/編集: 広報調査特別委員会 平成 28年5月2日発行



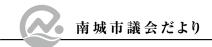
定例会(3月)で決まったこと 議員別表决状况 (〇:賛成、×:反対、棄:棄権、欠:欠席、除:除斥、無:無効)

議員別表決状況

	上地	知念	仲間	伊禮	新里	安谷屋	比嘉	平田田	國吉	中村	松田田	玉城	前里	親川	国吉	吉田	城間	照喜名	大城
内容案内	地寿賀子	俊也	光 枝	清則	嘉	座	直明	安則	明	直哉	兼弘	健	輝明	孝雄	昌実	潤	松安	智	悟
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
詳細はP9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
詳細はP10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	×	0	0	0	0	0	0	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
詳細はP10 ─	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
詳細はP11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	$\langle \cdot \rangle$
詳細はP7~9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
1 = * 4 m / + D C	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
詳細はP5・6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	\leftarrow
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	<u> </u>	0	0	
	0	0	0	0		0	0	_	0	0	0	0	0	0	0	0		_	\leftarrow
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	0	0	×	×	×	×	×	×	
	X	0	0	X	×	0	X	×	X	×	0	0	0	0	X	0	0	0	
詳細はP11 ─	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0	
	\square	\square	\square	\square		\square			\square										

臨時会(2月23日)で決まったこと

内容案内	上地寿賀子	知念 俊也	仲間 光枝	伊禮清則	新里嘉	安谷屋 正	比嘉 直明	平田 安則	國吉明	中村 直哉	松田兼弘	玉城健	前里輝明	親川孝雄	大城 憲幸	国吉 昌実	吉田潤	城間 松安	照喜名 智	大城悟
詳細はP9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	×	0	0		0	0	0	0	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	辞	0	0	0	0	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	職	0	0	0	0	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	



平成28年第2回南城市議会

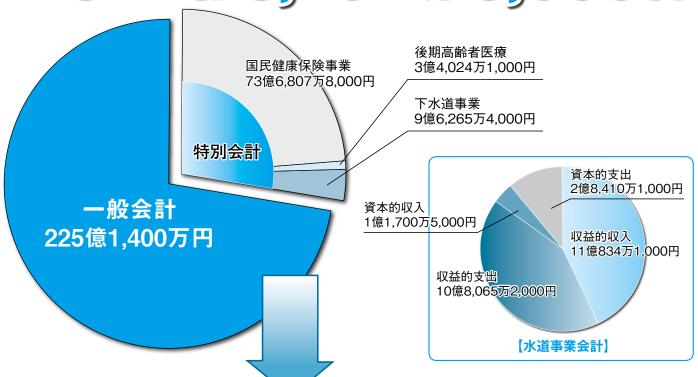
議案番号	件名	議決結果
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	決定
諮問第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	決定
同意第2号	農業委員会委員の任命について	同意
同意第3号	農業委員会委員の任命について	同意
同意第4号	農業委員会委員の任命について	同意
同意第5号	農業委員会委員の任命について	同意
同意第6号	農業委員会委員の任命について	同意
	農業委員会委員の任命について	同意
同意第8号	農業委員会委員の任命について	同意
同意第9号	農業委員会委員の任命について	同意
同意第10号	農業委員会委員の任命について	同意
同意第11号	農業委員会委員の任命について	同意
	農業委員会委員の任命について	同意
同意第13号	教育委員会委員の任命について	同意
議案第7号	指定管理者の指定について	可決
議案第8号	土地の取得について	可決
議案第9号	あらたに生じた土地の確認について	可決
議案第10号	字の区域の変更について	可決
議案第11号	南城市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第12号	南城市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び南城市職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第13号	南城市行政不服審査会条例について	原案可決
議案第14号	行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例について	原案可決
議案第15号	南城市公園条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第16号	南城市下水道条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第17号	沖縄県介護保険広域連合を組織する地方公共団体の増加及び規約の変更について	可決
議案第18号	平成27年度南城市一般会計補正予算(第5号)について	原案可決
議案第19号	平成27年度南城市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)について	原案可決
議案第20号	平成28年度南城市一般会計予算について	原案可決
議案第21号	平成28年度南城市国民健康保険事業特別会計予算について	原案可決
議案第22号	平成28年度南城市後期高齢者医療特別会計予算について	原案可決
議案第23号	平成28年度南城市下水道事業特別会計予算について	原案可決
議案第24号	平成28年度南城市水道事業会計予算について	原案可決
陳情H28第4号	国の出先機関の予算・人員体制の拡充を求める陳情について	不採択
発委第1号	米軍人による女性暴行事件に関する意見書について	原案可決
発委第2号	米軍人による女性暴行事件に関する抗議決議について	原案可決
	閉会中の継続審査申し出について(総務福祉委員会)	決 定
	閉会中の継続調査申し出について(総務福祉委員会・産業教育委員会)	決定
	議員派遣の件について	決 定

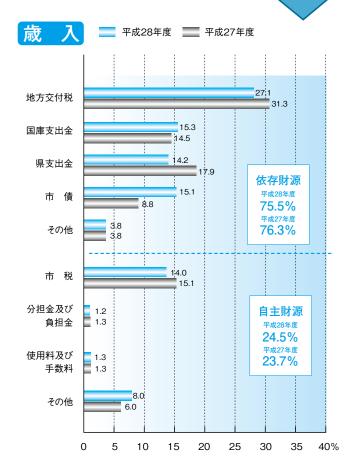
平成28年第1回南城市議会

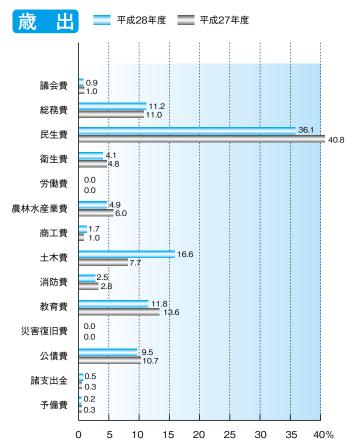
議案番号	件名	議決結果							
同意第1号	副市長の選任について	同意							
報告第1号	専決処分の報告について								
承認第1号	専決処分の承認について								
議案第1号	南城市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について								
議案第2号	南城市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決							
議案第3号	南城市教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例について								
議案第4号	南城市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について								
議案第5号	平成27年度南城市一般会計補正予算 (第4号) について	原案可決							
議案第6号	平成27年度南城市水道事業会計補正予算 (第3号) について								



平成28年度 予算の内訳







議案第20号 平成28年度南城市一般会計予算について

主要施策·事業

総務•企画関連

- ○平成28年度からはデマンド交通「おでかけなんじい」の本格運用へ移行し、これまでの実証実験の結果を踏まえ、利用拡大、効率運行に取り組んでまいります。
- 久高島の食品等の海上輸送費を助成し、小売店の価格を低減することにより離島住民の割高な生活コストを軽減し定住条件の整備を図ります。
- ○「第6回世界のウチナーンチュ大会」が10月に開催されます。本市にゆかりのある大会参加者をお招き し、市内観光や交流レセプションの開催などを実施いたします。
- ○南城市政施行10周年を祝い記念事業を実施します。
- ○本市の観光地の危機管理に対応し、観光客が災害時に安全に非難することができるように計画を策定 し安心・安全な観光地形成に取り組みます。
- ○これまでの観光施策の検証を行うとともに、各種アンケート調査等の基礎調査を行い、中核地を拠点と した第二次南城市観光振興計画を策定します。
- ○27年度に引き続き市内観光スポットを中心に、無線ネットワーク機器を設置し地域無線インフラの構築を 行います。
- ○全国のコンビニで住民票、戸籍等の写し、印鑑登録証明書、税証明の取得が可能となる事業を導入し、 市民の利便性向上に努めます。(導入していない市町村や一部コンビニでは、利用できません)
- ○職員の能力を最大限に活用し、組織力の向上を図ることを目的に、南城市人事評価制度を導入し、 適正な人事管理を行います。

市民•福祉関連

- ○自治会の防犯灯や公共施設等の照明器具を、省エネ型のLED照明に切り替える場合助成を行い、維持管理の負担軽減や、温室効果ガス排出量の削減に取り組みます。
- ○経済的理由により不安を抱える方に対して、低所得の新婚世帯の住居費及び引越し費用を支援し、 少子化対策を推進していきます。
- ○子どもの居場所をつくり、食事の提供や共同での調理、生活指導、学習支援等を行います。
- ○認可外保育施設の認可化移行に取り組み、法人保育園を増やして入所定員の拡大を図り、待機児 童解消を目指し取り組んでいきます。
- ○市内小学校敷地内に学童クラブの施設整備を進め、放課後の子どもの安全・安心な居場所づくりに 努めます。





農林水産関連



- ○農業振興計画の策定に取り組み、農業経営の規模拡大や農業への新規参入による農地利用の効率 化・高度化を促進し、農業の生産向上を図ります。
- ○強化型パイプハウス等の災害に強い栽培施設の整備を支援する事で生産規模を拡大し、農業所得の 向上による担い手の確保・育成を図ります。(災害に強い栽培施設設備事業)
- ○畜産については引き続き優良繁殖牛および優良乳用牛のリース支援事業による繁殖雌牛、乳用牛の 改良増殖や、優良種豚導入による生産性の向上を図ってまいります。
- ○水産業については、安全・安心な水産物の安定的な供給に向け、漁業者の利用形態に即した水産 基盤の整備拡充を図ります。

土木建築関連

- ○損傷が著しい、運座新開線(第2新開橋)を整備し、交通安全の確保及び、利便性の向上を図ります。 (地域の基幹ネットワーク保全事業)
- ○本市の将来あるべき幹線道路について、各路線、区間の持つ位置づけや役割を明確にした上で、効率・ 効果的な路線・区間の整備優先順位について評価し、平成22年度に策定した南城市道路網整備計 画の見直しを行います。(第二次南城市道路網整備計画策定事業)
- ○観光交流施設機能強化事業を導入し、グスクロード公園は遊具 設置、岬公園には休憩場・防護柵の整備を行い、市民・観光客 等利用者の利便性を図ります。
- ○庁舎等複合施設建設事業は、本年度、磁気探査業務、敷地造 成工事等の環境整備を行った後、本体工事に着手し、平成29 年末の完成に向けて取り組んでまいります。



イメージパース

教育関連

- ○市内小・中学校の普通・特別教室に電子黒板の整備及び校内LANの整備等を行い、学校の情報化 を推進してまいります。(今年度は大里中、知念中、佐敷中、玉城中、久高小・中が対象です)
- ○子どもの貧困対策支援員として、市内各中学校へスクールソーシャルワーカーを配置し、児童生徒へ の支援を行います。
- ○世界遺産に登録されている斎場御嶽を含む周辺地域を、今後どのように保存・整備していくかについ て計画を策定していきます。
- ○理科教育設備整備費等補助事業を導入し、市内各小・中学校の理科教育の環境を充実させ、児童・ 生徒の学力の育成を図ります。

平成27年度 補正予算の概要

会計名称	補正額	·····································	補正後予算額	議案番号
一般会計	4	億 900 万円	226 億 6,200 万円	18
国民健康保険事業特別会計	1 億 6,7	57万2千円	79億2,065万9千円	19
後期高齢者医療特別会計		補正なし	3億3,709万6千円	-
下水道事業特別会計		補正なし	9億3,142万3千円	-
	収益的収入	補正なし	11億1,498万6千円	-
小洋車業令計	収益的支出	44 万円	10 億 8,627 万円	6
水道事業会計	資本的収入	補正なし	1億3,399万1千円	-
	資本的支出	補正なし	2億9,628万円	-

一般会計補正予算の概要

議案第18号 平成27年度南城市一般会計補正予算(第5号)

(総務関係)

○地域産物の総合利活用を通じた「南城・八重瀬 | 広域創生スタートアップ事業

(地域創生加速化交付金事業)

3.050万円

TPPや大型MICEを見据えた交流、輸出、民間企業の参入を促進するプラットホームを構築するため、 南城市(2,050万)と八重瀬町(1,000万)が連帯し、地域資源を活用する事業計画を策定しモデル事業に 取組むための予算です。

○ムラヤーを核とした雇用創造事業(地域創生加速化交付金事業) 1.700万円

ムラヤーを核とした地域づくりを行い、「住んでみたい」「住みつづけたい」まちづくりの実現することを目的に、4つの事業(ムラヤー利活用戦略計画策定及びコミュニティービジネス調査委託費・ムラヤー活性化推進委員会費・ムラヤーを拠点とした地域づくり支援事業委託費・地域の担い手育成機能強化事業委託費)を実施するための予算です。

○自治体情報セキュリティ強化対策事業

2.820万円

- ①マイナンバーによる利用事務系の端末から情報持ち出し不可設定や二要素認証を図り、住民情報流出 を徹底して防止すること
- ②マイナンバーによる情報連帯に活用されるLGWAN環境のセキュリティ確保のため、LGWAN接続系とインターネット接続系を分割すること
- ③都道府県と市町村が協力して、自治体情報セキュリティクラウドを構築し、高度な情報セキュリティ対策を講じること 上記の対策を講じることにより、早急に各地方治自体の情報セキュリティ対策の抜本的強化を図る為の予算です。

○南城市インキュベート事業

1.200万円

空き公共施設を活用することで全国から南城市で創業又は起業する人材を公募し、産官学金の連帯により支援を行い、市内地域資源の活用と雇用の場の創出に努め、創業又は起業における障壁となる、初期投資及び維持管理費等を、市が準備する施設で3年間サポートする為の予算です。



(民生関係)

○年金生活者等支援臨時福祉給付事業

約1億5.200万円

「一億総活躍社会」の実現に向け、賃金引き上げの恩恵が及びにくい低年金者への支援。高齢者世帯 の年金も含めた所得全体の底上げを図る観点に立ち、低所得の65歳以上の条件がそろった方をを対象 に支給する給付金(一律3万円)です。

繰越明許費事業一覧〈平成28年度に繰り越された事業〉

(総務関連)

固定資産台帳整備支援及び公共施設等総合管理計画策定業務

総合戦略事務委託業務

観光振興将来拠点地整備事業

地域資源の総合利活用を通じた「南城・八重瀬 | 広域創生スタートアップ事業

(地方創生加速化交付金事業)

ムラヤーを核とした雇用創造事業(地方創生加速化交付金事業)

自治体情報セキュリティ強化対策事業

個人番号カード交付事業

南城市インキュベート事業(地方創生加速化交付金事業)

東御廻り等・体験交流受入整備強化事業

南城市観光コア施設整備事業

平和学習受入体制強化事業

(民生関連)

年金生活者等支援臨時福祉給付金事業

幼児教育無償化事業

馬天小学校内学童施設整備事業(沖縄県放課後児童クラブ支援事業)

百名小学校内学童施設整備事業(沖縄県放課後児童クラブ支援事業)

玉城小学校内学童施設整備事業(沖縄県放課後児童クラブ支援事業)

船越小学校内学童施設整備事業(沖縄県放課後児童クラブ支援事業)

保育所緊急整備事業(安心こども基金)

南部広域行政組合ごみ処理事業

(農林水産関連)

玉城東部地区 沖縄振興公共投資交付金事業(村づくり交付金事業) 南城市西部地区 沖縄振興公共投資交付金事業(村づくり交付金事業)

(土木建築関連)

南風原田原線 沖縄振興公共投資交付金事業

喜良原新里長作原線 沖縄振興公共投資交付金事業

船越大城線 沖縄振興公共投資交付金事業

新開田原線 社会資本整備総合交付金事業

大里城趾連絡線 社会資本整備総合交付金事業 南風原福原線 社会資本整備総合交付金事業(防災・安全交付金) 嶺井土改1号~高俣線 社会資本整備総合交付金事業(防災・安全交付金) 大里城趾公園整備事業 社会資本整備総合交付金事業 庁舎等複合施設建設事業

(教育関連)

大里北小学校校舎改築事業 久高小中学校太陽光等設備配置事業 玉城中学校特別教室改築事業

馬天小学校空調設備整備事業 玉城中学校武道場建設事業 世界遺産「斎場御嶽」周辺整備事業

※繰越明許費とは

市の予算は、その会計年度内に支出するのが原則であるが、やむを得ない場合は、議会の議決を得て翌年度に繰越して支出できる様にする制度です。

第1回臨時会で決まったこと

同意第1号 副市長の選任について

副市長の座波一氏が平成27年12月31日付けで退任したので、その後任に具志堅兼栄氏を選任する ため、地方自治法第162条の規定により、議会の同意を得る必要があり、全会一致で同意されました。

新農業委員決定!

同意第2号~12号まで 農業委員会委員の任命について

農業委員会等に関する法律の改正により、農業委員21名が平成28年3月31日で任期満了するにあたり、 市長より新たに11名の農業委員の提案があり3月4日の本会議において全会一致で承認されました。 新たに選出された農業委員は次の通りです。

氏 名	地 区	職業	備考				
城間 松安	大里字仲間	酪農業	認定農業者				
安次富 斉	玉城字當山	農業	認定農業者				
島袋 義彦	大里字大城	農業	認定農業者				
玉城 吉江	大里字大里	農業	認定なし				
徳元 淳也	玉城字前川	農業	認定農業者				
富山 嘉栄	知念字吉富	農業	認定なし				
仲本 武治	佐敷字新里	農業	認定農業者				
東恩納 盛繁	佐敷字津波古	農業	認定農業者				
富名腰 須賀江	玉城字堀川	農業	認定なし				
港川 猛	玉城字堀川	会社員	認定なし(有識者)				
宮城 富男	佐敷字手登根	農業	認定なし				



森林環境保全のため追加!

議案第8号 土地の取得について

観光振興将来拠点地整備事業(公共駐車場整備事業)用地に係る隣地開発手続きにおいて、事業区域内に森林区域が含まれていることから森林配置の基準に従い、その区域の25%を水源の涵養、森林環境保全等のために確保する必要があるため新たに用地を取得する為の議案です。

本会議にて公共駐車場2,000台の設定根拠と整備後の維持管理等を懸念する反対討論と、観光振興や防災、各イベント時の駐車場としての活用など、今後の地域活性化に繋がる事業との賛成討論がありました。採決の結果、賛成多数により可決されました。

記

物件の所在地 南城市佐敷字新里1728番地1 ほか92筆

取得の面積 68,384平方メートル

所得予定価格 453, 419, 400円

契約の相手方 新里自治会 ほか62人

不服申立制度が50年ぶりに見直し!

議案第13号

南城市行政不服審査会条例について

議案第14号

行政不服審査法施行に伴う関係条例の整備に 関する条例について

処分に対して国民が行政庁に不服を申し立てることができる制度を不服申立制度(国・地方共通) と言います。その制度が約50年ぶりに抜本的に見直される事になり、それに準じて南城市も不服申 立制度の改正を行う事になりました。

旧制度と大きく違う点は、審査庁の裁決の前に第三者機関(今回の改正により新たに設置)に諮問を行う事でチェック機能を強化したところです。市民にとっては、公正性や使いやすさの向上、救済手段の充実・拡大等のメリットが期待でき、平成28年4月1日以降にされた処分に対する不服申立てから新制度が適用される事になります。

また、新たに行政不服審査法が施行される事により、市条例のうち下記6つの条例の一部が改正されました。

●南城市情報公開条例

- ●南城市個人情報保護条例
- ●南城市特別職の職員で非常勤のもの の報酬及び費用弁償に関する条例

一部改正のあった条例

- ●南城市固定資産評価審査委員会条例 ●南城市手数料徴収条例
- ●南城市税条例

西原町加入による規約変更!

議案第17号

沖縄県介護保険広域連合を組織する地方公共 団体の増加および規約の変更について

現在介護保険事業は、南城市を含む28市町村による広域連合で運営を行っています。平成29年2月1日より 新たに西原町が加わる事に伴い規約変更の必要が生じました。(それにより南城市および市民の負担が増えると いうわけではありません。)

また、平成26年介護保険法改正により地域支援事業の見直しが行われ、これまで実施されてきた介護予防事 業をより充実させるため、市では介護予防・日常生活支援総合事業を平成28年4月1日よりスタートしました。介護 が必要な状態になっても、住み慣れた地域で暮らし続けることが出来るような地域包括ケアシステム(介護、医療、 予防、生活支援、住まいを包括的に提供することが目的)への構築に向けても各市町村が中心となって取り組ん でいきます。

意見書·決議書!!

発奏第1・2号 米軍人による女性暴行事件に関する意見書・決議

去る3月13日、那覇市内のビジネスホテルで米軍キャンプ・シュワブ所属の海軍1等水兵が沖縄に観光に訪れて いた女性宿泊客に性的暴行を加えたとして、準強姦罪の容疑で緊急逮捕される事件が発生した。

女性に対するこのような行為は、肉体的、精神的苦痛を与えるだけではなく、人間としての尊厳を蹂躙する極 めて悪質な犯罪であり、多くの観光客が訪れる本市においても同様の事件の発生は否定できず、市民と県民、 観光客と関連業界に大きな衝撃と不安を与えている。

本市議会は、事件・事故が発生するたびに、綱紀粛正、再発防止及び関係者への教育等を徹底するよう米 軍等に強く抗議してきたところである。 今回、 またもやこのような事件が発生したことは、 米軍における再発防止 への取り組みや軍人への教育のあり方が機能していないと言わざるを得ず、激しい情りを禁じ得ない。

よって、本市議会は、市民、県民、観光客の人権と生命・財産と観光関連業界の経営を守る立場から、今 回の事件に対し厳重に抗議するとともに、下記の事項が速やかに実現されるよう強く要請する。

- 1. 被害者及び家族への謝罪及び被疑者に対する厳正な対応をすること。
- 2. 米軍人・軍属等に対し、人権に関する実効性のある教育徹底と綱紀粛正を図るとともに、市民と県民、観光 客と観光関連業者が安心して生活し営業できる実効性のある抜本的な再発防止策を講じること。
- 3. 日米地位協定の抜本的な見直しを行うとともに、米軍基地を整理・縮小すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。(以上、決議する。)

平成28年3月22日

沖縄県南城市議会

あて先(意見書)

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、外務大臣、防衛大臣、沖縄及び北方対策担当大臣、 沖縄防衛局長

あて先(決議書)

駐日米国大使、在日米軍司令官、在日米軍沖縄地域調整官、在沖米国総領事 ※発委第1号・第2号の内容は一緒ですが、意見書、決議書の為、あて先が各々違います。





まっだ **松田**

おります。

(5)隣町村の実施状況、県内の状況

行います。

財政状況を含めて検討を考えて

子どもの貧困対策について

(3)推進体制、事務局は、 (2)貧困の背景、 (4) 当面の課題は、 ①貧困世帯の実態を伺う。 の都合で省略 解決、 対応は、 (紙面

(5)子どもの医療費助成の拡充を求 める。

全庁的横断的にとりくむ

②経済的貧困が家庭生活の乱れや 福祉部長 てまいります。 貧困の連鎖を断ち切る努力をし 経済、日常、社会的自立につなげ の低下につながっていると考える。 愛情不足、社会性の欠落、学力 津波古 充仁

③全庁的横断的に取り組む、 4居場所づくりについて、 を対象に専門員を配置し、 局は福祉部が担います。 祉施設等を利用し、小・中学生 モデル的に佐敷地区に福 社協に委 事 務

生活指導等学習支援を

配置 教育と福祉の専門家を

⑷4中学校区にそれぞれスクール 教育部長 ソーシャルワーカー1名ずつ配置 を支援していく。 待等未然防止、早期発見、 の不登校、いじめ、 貧困等から生じる児童生徒 知念進 学力不振虐



みつえ なかま

Q しくみづくりについて

③若年者層を対象にした取組みの計 画はあるか。

たい。

いないが、クラウドファンディングにつ ンに営利部門を設ける事は考えて

いては手法の一つとして検討していき

与する事のできる組織づくりを検

機関を含めた市内の経済活動に寄

県立芸大や商工会、企業、

金融

副市長 具志堅 兼栄

討していく。 また、上がり太陽プラ

今後も必要な支援策に ついては検討していく

■副市長 具志堅 兼栄

若年者層への取組みは現時点において の支援事業についても検討していく。 必要なノウハウを身につけた上で、他 いて創業や起業する方へ最長三年間、 育委員会と連携し検討していきたい。 計画はないが、必要な事であり、教 本事業の成功に向け取組みながら、 家賃補助等の支援を行う。 インキュベート事業では、市内にお 先ずは、

Q 人材育成について税収を上げるための

市の人材育成における方向性を伺います。

市民の起業を支援する

②市民対象のチャレンジショップのしく ①インキュベート事業の具体的内容 みづくりをインキュベート事業と並 行して出来ないか 今後五ケ年間の総合戦略を踏ま 次の3点について伺います。

設立について女性団体連絡協議会の

できないか。市の考えを伺います。 性団体連絡協議会」の設立を主導 画都市宣言。その節目の年に「女 今年度予定されている男女共同参

でいきたい設立に向けて取り組ん

■市民部長 山入端 美智子

立は必要不可欠だと考えている。 くりが重要だと認識しており、 躍する女性達を繋ぐネットワークづ めには、 男女共同参画社会を実現するた あらゆる組織や団体で活

②上がり太陽プランを営利と非営利

に分け、南城市型クラウドファン

ディングの構築はできないか

県の事業も積極的に活用 しながら推進してい

<

①産官学を巻き込んだ実効性のある

組織づくりはできないか





遊休農地の解消について

における遊休農地の状況と事業の 農地を貸し出す動きが出てきたと 周知徹底が広まったこともあって、 開始をして2年目となり、 取り組みについて伺います。 新聞報道がありました。 農地中間管理事業が制度運用 制度への 南城市

出向いて精力的に調整2名の担当者が双方に

|農林水産部長 山村 研吾

クタールが既に契約に至っており成 す。 農地中間管理事業に対する理 タールありますが平成27年度で85へ 地があり、 休農地の解消を加速して進めたい。 後とも農地調整員と地区駐在員を 解も広まっていくと思いますので今 約は南城市が一番多いと思っていま 心に精力的に調整することで遊 南城市には29ヘクタールの遊休農 出し手の面積が11へク

ウラン道の市道認定に

の見解を伺います。 場などもあり日常的に利用されてい 線には民家も増え、海ぶどうの養殖 維持管理する必要があると思うが市 る実態があります。市道に認定し ない現状があります。近年道路沿 来の道路の維持管理が十分されてい 道路は私有地を通っているため、本 岸に下るウラン道があります。 がんじゅう駅の北側の国道から この 海

えてない 現時点では市道認定は 考

都市建設部長 稔

考えておりません。 市道認定や補助事業等での整備は 用している状況ですが現時点では 民家や養殖場があり、道路を利

古謝 景春

り得ます。 に積まなければいけないことも起こ 状況を含め構造令があり擁壁を直 状況で可能かどうかということも 前向きに検討しながら、どういう 含めて精査してみたいと思っていま 国道に取り付けるにはカーブの 法線が正しいかも含め



ひらた平田

Q 尚巴志活用につい

尚巴志王の王像建立及び活用に

(3)新滑走路完成を機に、愛称を尚 ②NHK大河ドラマ(尚巴志三山統二) ①王像建立の助成について伺う。 巴志那覇国際空港にするように の誘致について見解を伺う。

前向きに調整したい

提案してはいかがか。

知念

教育部長

進

①特色ある事業なので前向き調整 したい。

③愛称募集が有れば、 ②尚巴志関係書物等が充実すれ ば、誘致に向けて強力な資料と 南城市 から

市長 古謝 景春

も応募したい。

くような仕組みを考えてみたい。 を明らかにした上での協力要請であ 十分議論し、 色々な形で観光振興に結び付 銅像建立の方向 性

> るかも含め最大限に協力したい。 りをもつて大切にし、どう発信 尚巴志王が成し遂げた偉業を誇

について南城市農業の将来展望

②持続的発展振興の方向性につい ①用水需給の現状、 保の困難さによるのではと考える。 伺う。 て、短・中・長期的展望について 組みを伺う。 耕地生産が低いのは、農業用水確 又確保への取

進めていくかんがい事業の導入を

①佐敷は5ヶ所の営農用水施設が あり、 る。 農林水産部長 保と地域の合意形成が重要であ の導入を進めていくが、 である。今後も、かんがい事業 知念は1、玉城は2、大里は1 大里は2である。 実施中の地区、 了した地区、知念は4、玉城は1、 かんがい排水事業は、 山村 研吾 水源確

②短期的には、安定生産と有益力 創意と工夫による発展を図ってい 業農家の育成、意欲ある農家の 考えられる。中長期的には、 向上のための台風被害軽減策が 考える。 くことが、 望ましい姿であると 主





なおや直哉

子どもの貧困対策について

①子供の貧困の定義と現状を把握 うが以下について伺う。 の提供や居場所づくりを行うと思 しているか。 沖縄子供の貧困対策事業で食事

②支援の内容と関係各部の連携方法

居場所つくりまずは現状把握と

福祉部長 津波古 充仁

①126万円を貧困基準とし、 業で把握に取り組む。 把握は出来ていない。 義する(あくまで目安)。 い世帯を「相対的な貧困」 価世帯可処分所得がこれより低 今回の事 と定 現状 等

②子供の居場所運営支援事業を実 等を行う。 化していく。 居場所の確保、 体験活動や学習支援 教育部との連携を強 食事の提供、

|教育部長 知念 進

②教育と福祉の両面で専門的視野 を有するスクールソーシャルワー

> に取り組む。 生徒の現状把握と諸問題の解決 貧困等の環境から生じる児童

カーを各中学校区に1名ずつ配

置

り組んでいきます。

施政方針について

下について伺う ②子供110番の家の拡充について ①壮年スポーツ大会の内容と多くの 種目の採用(隔年で実施)について 平成28年度の施政方針の中から以

な生活の確保健康増進と安全・安心

教育部長 知念 進

①ソフトボール大会を実施予定。 そ の他の種目(バレーボールやバス 推進委員と協議、検討していく。 ケットボール) についてもスポーツ

|市民部長||山入端||美智子

②子供たちが危険に遭遇した場合 等に安心して立ち寄れる民間協 対策を強化する。 を図り、子供の安全を確保する マートを含む110番の家の拡充 情報交換と、ローソン、ファミリー されてきた。 会員及び関係者の 力の拠点として設置されている 活動の停滞、形骸化が懸念

◆その他にも、他の自治体等との 質問しました。 日の今後の取り組みについて、 人事交流の成果について、 教育の



^{まえざと} 前里

子どもの貧困対策について

してまいります。

協働による取り組みを目標に実施 食材提供、運営の支援などを市

が1人の貧困率は全国54・6%に 率16・3%に対して沖縄は29・9% いる現状がある中、本市が28年度 家庭の半分以上が貧困に苦しんで 対して沖縄は5・9%、ひとり親 子どもがいる現役世帯のうち大人 を解消するための見解を伺います。 ての事業内容と子どもの貧困問題 から取り組む子供の貧困対策につい 「近の2012年、 全国の貧困

人材育成に取り組貧困連鎖を断ち切 むり、

福祉部長 津波古 充仁

クを構築し、 場所を確保し食事の提供、生活指 配置し、 シャルワーカーを各中学校区に1名 専門的視野を有するスクールソー じる児童生徒の諸問題の解消に取 し、子ども達が安心して過ごせる どもの居場所運営支援事業を実施 体験学習や学習支援等を行い (育と福祉の両面において、 各関係機関とネットワー 貧困等の環境から生 子

であぁき

アなどの市民参加、

と捉え、むらやーの活用やボランティ

子どもの貧困を社会全体の問

題

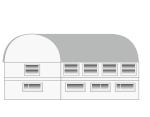
Q 状況について市内体育施設の管 理

ます。 要望が多くありますが現在、 体制と今後の管理体制について伺い 施設利用者から管理状況について 管理

管理体制の充実に努める

教育部長 知念 進

努めてまいります。 まえ、予約方法の変更等も含め運 て十分議論して管理体制の充実に から指定管理の導入も視野に入れ 管理体制については利用状況を踏 員1名を配置して管理しており、 営効率の向上を考え、 担当職員1名と各施設に管理職 平成29年度



事業所からの





ひが晃 _{なおあき} 直明

Q 施設について農排玉城第五資源 環

している汚泥を他の施設で処理し た場合、年間の負担額を伺う。 運営の方向性、 また現在処理

抜本的な処理構想改善

構想を関係機関と協議し検討す の総合的な見地から、 適正化法に基づき資源循環社会型 額が発生する為、 処理した場合は650万円の負担 歳出2千5万3千円、 平成26年度決算で歳入24万円、 今後は補助金の 最善な処理 他の施設で

Q 農業委員の任命について

応募された方々の人数、評価内容の が、評価委員の構成と評価の基準、 も優れた人材の選出だと思います が同意されました。 土地勘のある方々で実績や経歴から 定例会冒頭、 11名の農業委員 全員が地理的

境

同 !施設の直近の決算状況と今

る。

一上下水道部長 屋比久 勝之

公表について伺う。

評価 |内容の縦覧

■農林水産部長 山 村

の公表については、 薦者が10名、 して産業振興課において縦覧でき 性21名、女性2名です。 計23名で内7名が認定農業者、 を行った。応募された人数は、 価の基準については農業に対する見 農林水産部長7人で構成され、 野果村代表取締役、土木建築部長、 評価委員は市内の4支店長と花 認定農業者の数、 利害関係等の観点より評価 個人応募が13人、 公開するものと 地域間バラ 評価内容 男 推 合

子供の貧困について

です。一方、教育委員会では教育 と学校の宿題をサポートすること すが、福祉部は衣・食・住の支援 祉部双方で支援を行ってまいりま 強化して貧困対策に臨んで頂きた 特に人づくりの部分で心の教育を と人づくりを担っていますが、私は 新年度の予算で教育委員会と福

て必要な変更をすべき旨を勧告



Q 保育所について

応について伺う。 らの保育所のあり方及び行政の対 様々な問題が起こっており、 市立保育所が民営化される中で これか

受け皿の拡充と多様な 保育ニーズに対応する

の権限について 福祉部長 社会福祉法人保育所の指導監督 津波古 充仁

①事業又は会計の状況に関し報告 助成の目的に照らして社会福祉 める場合においてその予算につい 法人の予算が不適当であると認 を徴すること。

③役員が法令に基づく行政庁の処 をすすめる理由として待機児童 いてその役員を解職すべき旨を の数が年々増加傾向にあり、 また市立みどり保育所の民営化 勧告する権限を有しています。 分又は定款に違反した場合にお 民



を実施することで、

受け皿を拡

応していく考えです。

充し多様化する保育ニーズに対

用が可能になり、園舎の増改築対象とならない補助メニューの活

営化することで公立保育園では

たまき 玉城

製糖工場一本化について

がどのように捉えているか伺います。 化され、生産農家を初め、運搬人、 農協と様々な問題が生じております 市川田のゆがふ製糖株式会社に一本 県内製糖工場が今期からうるま

が必要 どうしても南部に工場

農林水産部長 山 村 研吾

半の受け入れ段階で圧搾機がオー 置きが長くなる影響もでた。 票も減少し生産農家によっては刈 延長された。一日あたりの搬入伝 場側の想定より反収が増加して前 人が5日間停止になり製糖期間も 、ーワークで故障した為、 今期の製糖状況ですが、 原料搬 製糖工

■市長 古謝 景春

すから南部に工場が必要、 水省ともやって、決定している。 振興費をつけて移動費も含めて農 南部地域の収穫量が多いわけ 特別 な で





1

一周線

を求める

Q

地域課題について久高島における

②鉱山から発生する温泉水を、 内各公園や新庁舎などで足湯と 組み状況を伺う。 戸の利活用検討事業」への取り して活用できないか伺う。 市

検討する

副市長 具志堅 兼栄

①具体的な活用方法について検討 受けていない。 しているが、まとめの報告はまだ

②国の地方創生加速化交付金や新 事業のステップアップ事業等も含 年については水溶性ガスの利活用 30年で予定していて、30から31 配等のモデル実証委託を平成29 型交付金を活用し、温泉水の宅 きるか、実現性も含めて今後議 めて検討している。 についても同型の交付金で対応で また、足湯

鉱山)の利活用について水溶性天然ガス(なんじい

①沖縄県が実施している「試掘井

前向きに検討する。

の見解を伺う。

①歩行者の安全確保や観光振興の ||土木建築部長 と調整する。 り、28年度中の改善に向けて区 面からも早急に対処すべきであ 伊集稔

|教育部長 知念 進

②カベール崎の突端にある岩は祭祀 境保全には市としても配慮して 場として重要な場所であり、 環

副市長 具志堅 兼栄

声も伺っており、四者協議会の場で、 のか検討していく。 区としてどのような対応がベストな カベール崎については島民からの





しんざと **新里**

ただし嘉

Q について 大里中学校の改築計

画

②今回はどのような整備計画を予 ①教育委員会は、平成29年度から 改築整備計画を予定しています 補強、 平成32年度までの間に、 整備期間に変更はないのか。 延命措置等も含めた学校 耐震度

③計画における課題はあるのか。

定しているのか。

予定どおり行う

教育部長 知念進

②耐力度調査結果による危険建物 ①平成29年度より校舎基本・実施 の改築事業と、 運動場を含めた施設全体の整備 り整備を行い、 降の建物は大規模改造事業によ に向けて取り組んでまいります。 設計に着手し、平成32年度完成 計画を進めてまいります。 体育館、 昭和56年6月以 プール

組む早急に解消へ向け取る i)

教育部長 知 念 進

考えております。 ける学習環境の改善を図りたいと の空調機器整備を行い、 しており、本年度内に全普通教室 査により厳しい状況にあると認識 現校舎の現状については、 夏場にお 現況調



③運動場に仮設校舎の設置を検討

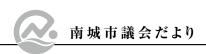
しており、授業や諸行事、

部活動

に支障が出てくると思われます。

Q 境改善について大里北小学校の学習環

をお伺いします。 りません。教育は待ったなしです。 3ヶ年は既存の校舎で学習を行いま ます。しかしながら、少なくとも後 頂きたいと思いますが、当局の見解 日でも早く学習環境の改善を講じて 働しても何ら改善されるものではあ の室温は35度を超え、扇風機を稼 常に通気性が悪く、昨今のヒートア 期の改築に向けて事業展開しており イランド現象の影響もあり、 す。現校舎は配置上の問題により非 周知のとおり、大里北小学校は早 盛夏時





くによし **國吉**

進捗状況について市道船越~大城線 **~大城線**

の

期について伺います。 ジュール、 取得状況及び取得率、工事のスケ 物件補償の進捗状況、 南部東道路へのアクセス時 用地の

32年度完了予定です

■土木建築部長 伊集 稔

9筆を取得し、 物件の補償を行いました。 クセスをする予定であります。 了する予定です。 船越側で1件、 32年度で工事を完 大城側で3件の 南部東道路へア 89 筆 中

交通安全対策につい て

が設置できないか。 の設置ができないか、 ついて、観光客を乗せた大型バスの くい場所があり、 交通量が多く、 前川区138番地付近の交差点に 優先道路がわかりに 外側線及び停止線 停止の標示板

対応していきたい

■土木建築部長 伊集稔

と考えております。 場所があり併せて対応していきたい おります。 り停止線、 複雑な交差点、5差路になってお 新年度は白線設置予定 外側線が消えかかって







③活動組織の構成は

②市の取組は

に努める 協力依頼等、 維持管理

①この事業は、 助成事業が多面的機能支払交 等を保全するための共同活動 |農林水産部長 があります。 環境保全型農業への取組の総称 活動の維持・推進する活動及び 付金及び環境保全型支払交付金 中山間地域等における農業生産 それぞれの活動に対応する 中山間地域等直接支払交 農地や農業用施設 山村 研吾

Q 多面的機能発揮

いれい伊禮

きよのり

事業について 促

進に関する法律が成立し、平成27 以下の点について伺います。 進事業として施行されていますが ①どのような事業なのか 年4月1日から多面的機能発揮促 業の有する多面的機能の発揮の促 平成26年6月13日に農

Q

①28年度が最終年度ですが、

■農林水産部長 山村 研吾 ②交付金に変動がありますか

新規加入の予定は

③地域外の団体の参加もありますか

① 12集落を新規地区として県に要 望しています。

②活動対象面積に対する交付単価 が付けば変わらない が決まっているのできちんと予算

③例えば、大学のサークルや生物 ンバーになれますが、 を守る活動をしている方々等もメ 参加は御座いません。

②

市では、 助されます。 成され、活動に要する費用が補 治会、PTAなど地域の方々で構 が実施されており、 多面的機能支払交付金 農業者と自

③玉城地区8集落、 ります。 TAや老人会等)が参加してお 落、佐敷地区7集落、 4集落で、計24集落と78団体 大里地区5集 知念地区





Q

特性と課題及び健康保険事業への評 価と国保会計に与える影響を伺う。 市民の健康状態に関する地域

市民部長 山入端 美智子

介護保険2号認定率も高い。 更に未受診者に重症化 人工透析の医療費に占める割 類似規模の市より2倍高く、 (自覚症

協力と保健師・管理栄養士等の奮 闘で徐々に成果が表れ、 定健診の受診率が高水準だったの 疾患に占める入院医療費も減少。 重症者がここ数年減少し、 国保会計への影響は、 60代の特 高血圧の 脳血管

健康保険事業について

県内11市の中でトップ取組みであ

得て懸命に取り組んだ 市民のご理解と協力を

地域特性は、メタボ該当者が多

挙げられる。 40・50代の健診受診が少ない事が 状)して初めて受診する方が多く、

保健事業の取組みは、 後期高齢者医療での一人当たり 市民のご

> きれば国保会計の赤字幅は改善さ の医療費が減少していると同様に れるものと期待。 ・50代の受診率を高める事がで

国吉昌実

敗北感」だけが残る。 国保税の値上げは避けるべき。

|市民部長||山入端||美智子

もある。 けでなく交付金などの歳入の問題 赤字の原因は、 医療費の増加だ

割)を4方式から資産割を除いた 3方式への変更を検討中。 (所得割、 県単一化に向け国保税賦課方式 資産割、 均等割、 平等

Q 協働のまちづくりについて

と育成は極めて重要と考える。 ンティア団体との更なる連携強化 「協働のまちづくり」には、ボラ

図る! より一層の連携 強化を

副市長 具志堅

兼栄

の創設も図りたい。 ンティアバンクの創設及び調整機関 等の育成機関との連携を図りボラ 出援助、計画支援等に努め、 活動の提案、 ティアの発掘、 今までの反省も踏まえ、 器具及び資財等の貸 連携、 強化、 ボラン 広報、 社協



ょしだ **吉田**

Q の整備について離島における定住条件

助が出来ないか伺います。 費が割高であるが輸送費に関し補 が船で移動し修理に来るのでその 等に関し、 の事業に絡め生活必需品の修理費 分が加算となり本島に比べて修理 補助事業で予算が計上されるがこ 今年度の事業に日用品輸送費等 久高の住民は修理業者

と思っております 対策もできてくるの か

|副市長 | 具志堅 兼栄

も出来るのかと思っています。 の島民の声があればその辺の対策 括交付金事業で補助している多く 久高島住民の渡航費について は

Q 排水路の整備について

いる状況であるが防止策の計画があ るか伺います。 排水路が冠水し農家に被害を被つて 台風時において砂が排水路につまり 知念区の海岸線における排水路が

農林水産部長 あると考えております当面実施可能な対応で 山村 研吾

このため砂の堆積に備え事前に排 考えております。 も含め多額な費用を要し、費用 が、当面実施可能な対応であると 水溝付近の砂を撤去しておくこと 効果が望めないものと思われます。 抜本的な対策には、維持管理 対

対策について畜産の悪臭や排 泄

等対策の改善に努めるとあります が、バイオマス活用の具体的な検討 があれば伺います。 検討を行い、畜産の悪臭や排泄物 政方針の中でバイオマス活用の

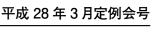
システムについて検討してい きたいと考えております

■農林水産部長 山村 研吾

の糞尿処理施設、 イオガス施設の視察を行いました。 検討を進めている、職員が静岡県内 らの要望が強いことから、南城市でも 畜産排泄物対策に対し畜産農家か また八重瀬町のバ

ズに合った施設・システムについて検討 をしていきたいと考えております。 不安の声があり、 がわかり農家からはその負担について 費だけでなく維持費が高いということ 2か所の視察の結果ですが、 今後とも農家のニー 建設







ちねん 知念

について 玉城小中学校周辺 整整

備

②小学校周辺歩道ガードパイプ設置 ③小学校西門より、 ①中学校体育館入口付近防犯灯設置 安全確保の為、以下整備を願う。 る道路拡幅 通学路における歩行者・車 県道48号通じ 声

調整の上実施検討

①教育委員会及び、行政区調整の ■市民部長 上、防犯灯検討する。 山入端 美智子

土木建築部長 伊集 稔

②ガードパイプ学校側との調整の上 ③当該道路擁壁等整備に多額の経 費を要し、市単独事業では厳しい。 検討。バンビ保育園側、 フェンス移動できないか検討する。 給食センター側20mスパンを1m程、 保の為南部土木へ要請する。 しかし、救急車など通行もあり旧 安全確

新庁舎建設について

①総事業費・財源内訳

③発注方法 ②進捗状況・ 度の市民説明会を求める。 市民への情報発信、

再

報告する 詳細わかりしだい市|

1土木建築部長 伊 集

①総事業費65億7千7百万。 併特例債4億9千7百万。一般 財源20億3千8百万。 内訳、県支出金4千2百万。 財源 合

②社会福祉協議会やJAを誘致する 成28年9月頃までに着手。 工事完 平米で決定している。 成予定は、平成29年12月末を目指 申請を平成28年6月頃。敷地造成 平成28年4月頃に行い、建築確認 成28年7月頃。開発行為申請を ことになり、実施設計完了が、平 工事平成28年7月、本体工事を平 建築面積は、1万3千600

③建築工事において、3工区に分け 3社JVを検討している。 は、 3社JV。電気工事2工区、3 社JV。機械設備工事において 空調と機械で2工区に分け、

古謝 景春

やっと造れる。免震構造を含めて 市民皆さんの御理解を賜りたい。 あった。合併特例債が15年に延び、 設費を抑える指示をしている。 合併協議の中で、 10年以内に造るという約束で 地理的中心地

Q 校区変更につい

内の市道の幅員が狭く大変危険であ ていましたが、旧県道77号線までは急 ①当間194番地1から旧県道77号 1の市道を通るのが最短距離でありま かな当間194番地1から225番地 な登坂でそこを通るより、勾配が緩や 県道77号線を通り給油所に出るとなる 1月に説明会があり通学路の件で旧 そこで以下について伺う。 あと一点は通学路予定の古堅部落

②古堅部落内の登下校時の安全対策 線までの整備

詳細は次の通り

■土木建築部長 伊集 稔

①物件補償等事業費が莫大となるため ②ハンプを設置しスピードを緩める対策 ■教育部長 ルガードの配置等で安全対策を検討。 や通学路を強調する道路標識、スクー 費用対効果などで事業採択は厳しい。 知念 進

小中学校の部活について

②部活の平日の休養日はあるか 摘もあります。防犯上部活を定刻に終 ①部活の終了時間 てほしいと思います。 以下について伺う。 え、日没までには帰宅する習慣を徹底し な練習が勉強の妨げになっているという指 近年部活が本格的に取り組まれ過剰

しるま **城間**

まつやす



教育部長 知 念 進

詳細は次の通

4)

15分が1校、18時が4校。ただし18時45分が1校。冬季時間は17時 15分終了が1校、18時30分が3校、 分程度延長可能。 大会前は申請があれば30分から45 中学の部活動の夏季時間は18時

終了時間を徹底して頂きたい。 Q る情報もあり、 学校周辺に不審者が出没す 防犯上からも

■教育部長 知念進

の方針も打ち出し、部活の延長で も含め調整会議を持ち教育委員会 旨指導している。 は保護者の理解なしでは認めない Α 学校の校長、 団体の指導者

■教育長 山城 鏧

び平日の休養日の適正化に指導を さないよう、部活動の活動時間 の授業等への集中等に影響を及ぼ 家庭学習の時間の確保、 翌日





すがこ 寿賀子

うえち 上地

在宅テレワークを活用 した就労支援について

を活用した就労環境が必要ですが 就労支援として、在宅テレワーク 次について伺う。 よる就労につながりにくい方々への る方、身体に障がいがあり通勤に 子育て世代や在宅介護をしてい

②本市における在宅就労希望者 ①テレワーク業務、 ニーズ調査について 人材育成を導入する計画について 在宅テレワーク

導入の可能性につい 探っていきたい 7

総務部長 當眞 隆夫

討していきたい。ニーズ調査について ネット環境整備は在宅起業も念頭 考え、必要性は十分感じており、 は事業が使えないか検討していく。 を探るが、庁内でチームをつくり検 に入れてやってきた。 ネットワーク活用と社会情勢を 導入の可能性

古謝 景春

たのもあり、 ネット環境整備で若者が戻ってき 有効活用をどうすれ

南部東道路の道路空間 利活用について

ば良いか進めているので、良い方向

で進むと思う。

②インターチェンジ周辺におけるま 供用開始予定である南部東道路の ①高架下の空間を利活用したビジ 道路空間利活用について伺う。 少に歯止めをかけるため、平成31年 づくりは課題ですが、本市の人口減 若者定住、雇用促進、コミュニティー ネス展開や駐車場、 公園整備等

ちづくり計画について

■土木建築部長 しながら検討してい 事業主体の県と調整 伊集稔 <

の要請をし、大里一帯がメインにな とあり、県に駐車場や公園整備等 入れられるか考えていきたい。 る2工区の都市計画枠組みに取り 国土交通省も有効活用を推進する 向上と地域の活性化が図られる。 有効活用を行うことで市民生活

古謝 景春

ら方向性を定めてまいります。 仕組みになっている。 まちづくりの観点からもできる 地域の皆さんとも議論しなが 県と詰めなが



てるきな 照喜名

Q 水溶性天然ガス利活用について

組みは。 天然ガスの利活用について市の取り 貴重な未利用資源である水溶性

県や民間企業と連 携

副市長 具志堅 兼栄

排水を発生させない方法による温 事業化の可能性のある方策として 可能性も検討していきたい。 を手始めに、かん水の地中還 泉水の宅配事業を中心とした展開 需要に合わせてポンプを稼働させ、 総合利活用を目指す。当面は早期 県や民間企業と連携し広域的な 元の

方向性は指定管理の可能性

理の可能性、方向性について伺いたい。 るが、文化施設は収益性重視だけで なく市民ホールとしての機能や人材育 成にも寄与する施設である。 指定管 することにより効率的な運営につなが 討されている。 公の施設を民が管理 シュガーホールの指定管理について検

■副市長 具志堅 兼栄 平成28年度は受け皿となる受託 指定管理体制を議論 シュガーホールにふさ わしい

事業者の有無・動向調査等を実施 ながらシュガーホールにふさわしい指 定管理の体制について議論を進める。

で地域芸能の応援は 村あしび振興基金

る。各集落には埋もれた芸能もあ り、復活には労力や財政的な支援 応援する体制を築けないか伺う。 も必要。ムラヤー構想を補う意味で 達には苦慮しているのが実情であ 道具、衣装、備品などの修繕、 であるが、各集落とも舞台や、 創設し地域伝統芸能を全般に亘り 「村あしび振興基金(仮称)」を 域伝統芸能はコミュニティの柱

教育部長 大変意義深く重要 関係部局と調整 知念進

きく貢献していることは意義深い。 関係部局と調整し前向きに検討 の基金の創設及び応援体制について 化させる意味で大変重要。ご提案 伝統文化の保護育成は地域を活性 南城市の個性的なまちづくりに大 地域の歴史文化や伝統芸能が、

議会活動・委員会活動

閉会中の継続調査

調査事件

- ①財政課題について
- ③自然災害について
- ②今後の子育て政策について
- ④今後の観光振興について

閉会中の継続審査

●慎重審査を要するため以下の陳情案件を継続審査としました。

陳情H27第26号

沖縄米軍普天間飛行場代替施設建設の 早期実現、沖縄米軍基地の整理縮小及び負 担軽減を求める意見書の採択を求める陳情

陳情H28第1号

軽度外傷性脳損傷・脳しんとうなどの周知 と予防、その危険性や予後の相談の出来る 窓口などの設置を求める陳情

閉会中の継続調査

①財政課題について 調査事件

②自然災害について

閉会中の継続審査

(該当の陳情案件なし)

平成28年2月臨時会・3月定例会 議員別出欠結果一覧表

					2月	2月 3 月														
	: 出席	宇			23日	1日	4	日	7日	8日	9日	10日	11	. 日	14	日	15日	16日	17日	22日
▲ × 除	: 途 [□] : 途 [□] : 欠席 : 除月	中退店 宇 千			本会議①	本会議①	本会議②	常任委員会①	常任委員会②	常任委員会③	常任委員会④	常任委員会⑤	連合審査会(陳情)	常任委員会⑥	連合審査会(総括質疑)	常任委員会⑦	本会議③	本会議④	本会議 5	本会議⑥
議長	<u>大</u>	城		悟	0	0	0			委員	会に別	所属し	ていな	_			0	0	0	0
	吉二	田		潤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
絋	玉	吉	昌	実	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
務	上	地		肾子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総務福祉委員会	知	念	俊	也	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
祉	仲	間	光	枝	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
安	伊	禮	清	則	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会	比	嘉	直	明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	松	田	兼	弘	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	前	里	輝	明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	城	間	松	安	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
产	平	田	安	則	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
産業教育委員会	新	里		嘉一	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	\bigcirc	0	0	
教	安全			正	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	\bigcirc	0	0	0	
育	國	吉		明	\bigcirc	0	0	0	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	0	0	0	\bigcirc	\bigcirc		0	0	
安昌	中	村	直	哉	0	0	0	0	\bigcirc	\bigcirc	0	0	0	0	\bigcirc	\bigcirc		0	0	
会	玉	城	-l-v	健	0	0	0	0	0	\bigcirc	0	0	0	0	0	\bigcirc	0	0	0	0
	親	川 - 4	孝	雄	\bigcirc	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	\bigcirc	0	\bigcirc	
	照喜	名		智		\circ	\bigcirc	\circ				\circ	\circ					0		



公共下水道編入要請!

南城市大里地区の中城湾南部流域下水道への 発委第15号 編入を求める要請決議

平素より、本市の下水道行政に対しご理解とご協力を賜り厚く感謝申し上げます。

さて、南城市大里の下水道未整備地区については、沖縄汚水再生ちゅら水プランの特定環境保全公共下水 道として整備計画が位置づけされておりますが、平成22年8月に南城市型都市計画の施行により、土地利用の 形態が大きく変わった事による住宅建築及び企業進出が増えていることから下水道の整備は急務だと考えます。

今年度において沖縄汚水再生ちゅら水プランの変更を前提に大里地区の汚水処理について中城湾南部流域 下水道への編入を県と調整を行っている最中だと議会に於いて確認をしております。現在市では農漁業集落排 水等で整備した処理施設14箇所の管理を行っている状況で、今後下水道経営を行っていく上では、処理施設 の統廃合等も踏まえた維持管理費の軽減を図る必要があると考えることから、中城湾南部流域下水道への編入 を要望しているところであり、今後の南城市発展のためにもインフラ整備が重要になることから特段のご配慮をお 願いし要請いたします。

以上、決議します。

平成27年12月18日

あて先 沖縄県知事、沖縄県議会議長

沖縄県南城市議会



12月定例議会で決議した南城市大里 地区の中城湾南部流域下水道への 編入を求める要請(H28.1.26)

委員会活動



今後の子育て施策について、学童保育施設にお ける運営の現状と課題について南城市学童保育 連絡協議会と意見交換をしました。

平成28年2月17日

庁舎建設特別委員会



庁舎等複合施設内へ社会福祉協議会、JAの入 居が決定したことをうけ、配置計画に一部変更が 生じる等の説明が執行部よりありました。

平成28年1月22日

市議会では、3月議会で行う予算審査を前に、現場調査を2月18日、19日に行いました。 平成27年度完了事業と継続事業の進捗状況の確認や、平成28年度事業の予定地に実際に 足を運び、予算の適正な使い方を議会で審議するため、2日間で35箇所の調査を行いました。



玉城小学校内学童施設実施設計委託業務



プロ・サッカーキャンプ等受入施設基本設 計委託業務



つきしろ下水道工事(その1)・つきしろ地区 管路施設長寿命化実施設計業務



斎場御嶽周辺整備工事



馬天小学校屋内運動場改築工事



新里地区実施設計業務(公共下水道事業)



おひさま保育園創設事業



放課後児童クラブ公的施設移行促進事業 (船越地区)



南城市水道事業(沖縄県簡易水道等施設 整備費補助)字大城



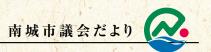
久原農業用用排水施設工事



大里城趾公園整備工事



知名観光交流拠点等施設新築工事



議会報告会のご案内 第4回

報告内容

- ★議会について(構成、役割、議会基本条例、活動)
- ★平成27年度一括交付金事業の報告
- ★平成28年度予算編成と主要事業について
- ★市民との意見交換

開催日	時 間	地区	会 場
5月23日(月)	午後7時~8時	大里	南城市総合保健福祉センター
5月25日(月)	一	知念	南城市知念社会福祉センター
5804B (4k)	午後7時~8時	佐敷	南城市老人福祉センター
5月24日(火)	一 十夜 / 时~O时	玉城	南城市中央公民館

受付:午後6時30分

※居住地にかかわらず、どちらの会場にでも参加できます。



「市議会だより」について、 ご意見・ご感想・ご要望を お待ちいたしてお ります。

下記までお寄 せください。



宛先・問合せ先

南城市議会事務局

〒901-0695 南城市玉城字富里143番地 TEL: 098-948-7797 FAX: 098-852-6625

E-mail: gikai@city.nanjo.okinawa.jp



集 6 たこれ 定例会は、

いて確認してみませんか。 のか、自分の目で見、 のような発言をしている どのような活動をし、 皆さんが選んだ代表 市政を知る良い機会で 聞

議会議事録は南城市ホームページで 公開されています。

南城市議会情報

となり、市民の負託に応 迎えました。議会が

丸

えられるよう、これまでの

からの事を議論してまい

検証を行いながら、

24 日 面作りを念頭におき、 お願い申し上げます。 う頑張って参りますので、 会が身近に感じられるよ 員も常に分かりやすい紙 ので、多くの市民のご意見 議会報告会を開催します 囚報委員長 今後ともご愛読を宜しく こ要望をお聞かせ下さい。 最後に、私たち広報 また、5月23日 (火)には、 伊 禮 清則

定され5年目で中間期を 城市議会基本条例」が策 付金」(1括交付金)と「南 新年度を迎えました。 南城市」を掲げ11回目の りありがとうございます。 会だよりをご愛読くださ 海と緑と光あふれる 「新たな沖縄振興交 民の皆様、 ま